



今年度もありがとうございました！

じぶんの町を良くするしくみ。 赤い羽根共同募金



2021年10月1日まだまだコロナ感染は収まっていませんでしたが、人丸地区社協では今年度も、太寺大野町の「小西屋」さんのご厚意で、店頭にて赤い羽根共同募金活動を行いました。メンバー7名と明石市社会福祉協議会から5名の応援をいただき実施しました。

朝10時の開店と同時に活動を開始しました。風はやや強めでしたが、晴天に恵まれすがすがしい朝でした。良く見知ったご近所の方々をはじめ、買い物にいられたお客様方が次々と募金箱に寄付して下さいました。中には「後からね」と言われて買い物に行かれ、帰りにお釣りを募金箱に入れて下さいました。小さな子どもさんが手にしっかりと硬貨をにぎりしめ、募金箱に入れてくれた時は、メンバー一同から笑みがこぼれました。この募金は、地域の「ミニケアサロン」「ふれあいサロン」などの集いの活動支援に配分されます。



2021年度 人丸小地区社協役員

- * 会長 小林 章 (地域福祉協力者)
- * 副会長 井上隆夫 (民生児童委員)
- * 副会長 金丸美奈子 (主任児童委員)
- * 会計 北原茂美 (民生児童委員)
- * 庶務 岡田彰子 (地域福祉協力者)
- * 庶務 田口里子 (民生児童委員)
- * 会計監査 平田史子 (地域福祉協力者)
- * 会計監査 山崎隆子 (地域福祉協力者)

2021年度 事業実施団体と助成団体

- * 市民会議「おおくら」(ライムカフェ実行委員会)
- * こども食堂実行委員会
- * 東野町みどり会
- * 北朝霧丘こもれび
- * 東人丸にじの会
- * 明石防犯協会人丸支部
- * 人丸校区高年クラブ
- * 太寺婦人防火クラブ
- * 人丸校区子ども会育成連絡協議会

◇編集後記(広報紙編集委員会 小林)
今年度もコロナに明け暮れた1年となりました。その中で、地域の皆様のご協力を得て、こども食堂「人丸っ子レストラン“まんまる”」を開設できたことは大きな成果となりました。一方で、「地域での支え合い」活動で集いの場を増やそうという面では、コロナ禍の影響もあり十分な活動が展開できませんでした。来年度の課題でもあります。ボランティアをやって見ようかな、ちょっと興味があるなと思われる方、来年度は「新しいつながりマップ交流会」も企画しています。是非ご参加ください。

ひとまる

2022年3月
第3号

人丸小地区社会福祉協議会だより



明石市こどもの居場所づくり事業

人丸っ子レストラン



こども食堂実行委員会リーダー 金丸 美奈子

「人丸っ子レストラン“まんまる”」は、人丸小学校地区社会福祉協議会の事業として2021年11月からスタートしました人丸小学校区を対象とする「こども食堂」です。

明石市子どもの居場所づくり事業の一環でもあり、食事の提供だけでなく、遊びや学びも加えて展開しています。開催場所の提供を申し出ていただきました明石恵泉福祉会の恵泉総合ケアセンター明石事業所で、月に1回おもに第4土曜日に開催しています。



【“まんまる”の愛称】

県立明石高校JRC部の提案を採用いたしました。JRCは日本赤十字の頭文字でボランティア活動を実践する部活動であり、私達の活動にも協力をいただいています。

すてきな名前を提案していただき喜んでおります。“まる”のイメージは、「まるくおさまる」、「円満」などと、プラス志向の表現にあたります。人丸小学校校歌にも、“円(まど)かに磨けその心”というフレーズが入っていますね。柔らかなひびきでとても良い感じですよ。



【内容や運営】

「みんなであそんで ごはんをたべよう」がコンセプトです。家庭的な雰囲気大切に、優しい味付けを心がけております。焼飯、クリームシチュー、カレー、ハンバーグ、ちらし寿司など、こどもさんの好みに合いそうな食材や献立メニューを皆で考え調理しています。

遊びは、カードゲーム、ボードゲーム、輪投げ、紙芝居、ハンドベル、リースづくりなど。また、学びは、全体を通して様々なことを学んでほしいと考えています。

まだ始まったばかりなので、スタッフも手さぐりで勉強中です。



⇒ 2面に続く